

5.5 高等学校へのサービス

(1) 学部説明会

工学部の説明会を以下の表に示すように、8つの会場において高等学校の進路指導担当の先生と予備校の先生を対象に開催した(案内状は296校に発送)。各会場には、熊本の会場を除いて教員を2名ずつ派遣した。派遣教員に対して事前に、学部長、入試実施委員長、各学科委員の出席のもと、工学部説明会のための説明会を実施した。H21年度の参加校は139校、参加教師数は175名であった。平成22年度入試について、建築学科の推薦入試Ⅰと後期日程定員の変更、社会環境工学科の推薦入試Ⅰの第二次選抜での小論文廃止など、選抜方法等の変更予定を説明した。その他、平成21年度の入学試験に関する統計資料(各学科の前期日程、後期日程、及び推薦入学別の募集人員、志願者数、受験者数、合格者数、及び入学者数を始め、総得点分布、最高点・最低点・平均点、併願状況など)、入学選抜方法、各学科の進路、「理数学生応援プロジェクト」等について、合わせて1時間半程度説明を行った。その後、質疑応答を20～30分を行った。各会場に参加者へ工学部説明会について、高校での進路指導、工学部の入試についてのアンケートを実施した。会場での質問に対する回答の補足、及びアンケートに書かれた質問については後日、メール等にて質問者へ回答した。熊本会場は参加校も多いため入学実施委員会委員8名で対応し、説明会の冒頭で両角工学部長より挨拶と熊本大学、工学部の現状説明があった。

開催日	地区	担当学科等	担当教員名	
6月22日(月)	福岡	委員長・物質	池上 知顯	高藤 誠
6月22日(月)	大分	マテリアル・機械	大津 雅亮	坂本 重彦
6月23日(火)	北九州	社会・建築	溝上 章志	矢野 隆
6月23日(火)	佐賀	情報・数理	松島 章	角田 法也
6月23日(火)	熊本	全学科	池上 知顯(委員長) 坂田真砂代(物質) 山崎 倫昭(マテ) 原田 博之(機械) 佐藤 晃(社会) 位寄 和久(建築) 宮内 肇(情報) 金 大弘(数理)	
6月24日(水)	長崎	物質・機械	鯉沼 陸央	原田 博之
6月24日(水)	宮崎	マテリアル・建築	横井 裕之	植田 宏
6月24日(水)	鹿児島	社会・情報	大谷 順	北須賀輝明

(2) 高校訪問・出前授業、高校生の大学訪問受入

高校へ教員が赴き、出前授業・実験や工学部、学科の説明を行うことは、高校生に大学の教育の一端を紹介し、本学工学部の教育・研究内容を理解してもらい、さらに本学工学部に興味を持ってもらうための有効な広報活動と考えられる。また、高校側との意見交換などの機会にもなり、高大連携の推進の点からも有意義である。昨年度から工学部ホームページにおいて高校訪問・出前授業の申し込みを随時受け付けるシステムを稼働させており、高校訪問や出前授業を担当する学科、実施日時、講義テーマなど、高校からの希望をWebで受け付けた。本年度も、次表の示す通り多数の高校から高校訪問・出前授業の希望があり、工学部から教員を派遣した。年度末などの大学の繁忙期の依頼については、その対応を検討した。また、表に示すように12月には12校の工業高等専門学校を訪問し、工学部及び大学院自然科学研究科(工学系)の説明を行った。

平成21年度、マリスト高校から大学訪問があり、物質生命化学科で模擬授業を行った。